

島マスの福祉哲学

マス塾新聞

島マス記念塾
事務局担当者
無責任編集
Tel.937-3385
MASU@OKICITY
SHAKYO.COM



平田健太郎先生

★ありがとうございます。内容の濃い講義で、もつとゆっくりじっくり話が聞きたかったです。もつと勉強していきたい、学びたいと意欲が高まりました。

(宮城 小百合)



★福祉の意味の深さに驚きました。そして、島マスさんの行動力を見習って、思ったことをすぐ行動に移せるようになれればなと思いました。

(宮里 千裕)

★人を助ける事で自分も救われるという事。島マスさんは、リアリストだと思いました。生きる意味を強く感じられた人だと思いました。

(嘉陽 宗智)

★今まで知らなかった沖繩の戦前・後の福祉の歴史を知ることができ、又、島マスさんは戦後沖繩の

福祉の中心にいた熱い方だったんだなと思いました。

(護得久 朝民)

★女子ホームとかついたり、ボランティアしてくる人を呼べる人とのつながりがすごい。自分ももう少し知らない人としやべれるようにしたい。

(幸地 実結)

★「島マス」という人間がどういう人なのか今まで知らず、周りから言われていたズゴイ人という漠然としたイメージしかなかった。今日の講義でバイタリティと愛に満ちた人だったんだらうと感じた。一度会ってお話してみたかったです。

(大城 未来)

★最初は島マスさんの事を知らなかったけど、この講義で少しはマスさんの事を人に聞かれた時、話できそうです。

(宮城 幸春)

★福祉は人、という言葉で、そうだなあと考えさせられました。カベができたらかべをこわす。

(鉢嶺 旭広)

★福祉を改めて考える一日でした。(内間 正和)

★仕事等を通じ「福祉」とはなんだろうと、ずっと考えてきました。今回の講義を通じ少しモヤモヤが晴れました。互いに与えあうことなのかと考えます。そして、他人に介入するということは

“覚悟”することが必要だという平田先生の言葉、まさにそうだと感じました。腹をすえて日々頑張ります。(上原 あゆみ)

★マスさんは、率直に言々と楽しかったと思います。なぜなら、楽しくないと長く続かないと思





ます。子供達が喜ぶ顔と、
ありがとうと言われたらや
められないと思います。

(仲本 忍)

★福祉と言う言葉は知って
いましたが、今回のお話で
深い意味を知ることができ
た。好きなことばにします。
また島マスさんの行動・情
熱・愛に感動しました。ま
たひとつ沖繩が好きになり
ました。

(比嘉 修)

★あこがれの島マスさんの
事が少しでも分かり、やは
りすごい人だと思いました。
これからの女性の“カガミ”

の様な方ですね。

(土橋 直美)

★戦後の誰もが苦しい時代
子供を食わしていくために
売春する母を悟し、手に職
を与えた考えを変えるのに
も苦労したと思う。沖繩は
情熱的な女性が多いが、そ
の中でも更に情熱が高い。
何をするにも悟りを開いて
しまった現代だからこそ、
マスさんのような情熱的な
人が必要なんだと思う。

(伊東 亮)

★今回の講義で、島マスさ
んと「チムグリサン」とい
うコトバを知りました。当
時の戦後、あの世紀末な中、
一人一人の命に手をのぼし
て、自分よりみんなの幸せ
や安心の為に働くその行動
力や意志は、その苦しい状
況を實際目の前にしないと
出てこない。いや、島マス
さんだから動けた、実現で
きた福祉の世界だと感じま
した。同じ女性として、こ
れから母になる時がくれば
島マスさんのような人にな
りたいと思いました。

(島袋 ひかる)

★島マスさんに関して全



島マスさんの障がいを知っ
てもっと知りたいと思いま
した。人とのつながりが財
産になるって本当にこのこ
となんです!!

(嘉数 裕美子)

★島マスさんの事、沖繩、
コザのその当時の状況が知
れてよかったです。島マス
さんは、子供たち、女性た
ち、人ごとでなく、自分の
子供と思つて、行動したと
思いました。

(比嘉 尚子)

★今不自由なく生活できて
いる状況からは想像もつか
ない程の、治安・秩序の乱
れた社会を、強くあたたか
い志で活動された「島マス」
さんに改めて感心しました。

(伊覇 朋美)

★今日は島マスさんという
方を全く知らずに講義を受
け、感動することばかりで
した。戦後、大変だった時
代の中、マスさんのまわり
の人や困っている人に手を
差し伸べる姿は、同じ女性
として尊敬します。豊かな
時代に生きている私にまだ
まだできる事があるなあと
考えさせられました。

(浜崎 こずえ)



島マス記念塾第22期生の入塾式！これから1年間楽しくがんばりましょう！バ(。ω。)/